

オーストラリアの姉妹校との Web 会議までの一連の活動

【Welcome to Sanwa Junior High School .】

(New Crown English Series 3 Project 1 日本限定アイスクリームを提案しよう)

①話・発

②協・遠

③タブ

③Web カメ

④Zoom

【ここがポイント！】

①「Zoom を活用して、海外の中学校と情報発信や意見交換」

Zoom を活用して、オーストラリアの姉妹校の中学生と自国の文化や特産品・流行・中学校生活などを紹介したり、簡単な意見の交流をしたりする活動を設定する。

②「タブレット端末の録画・再生機能の活用」

Web 会議で実際にやり取りする前に、発表が相手に効果的に伝わっているか確認するために、グループでの練習後にリハーサルを実施する。その際には他グループが発表を録画して、録画後に発表を一緒に見合ってコメントやアドバイスをもらうようにする。

【実践の目標】

自分で目標を立てたり仲間と協力したりして、コミュニケーション活動や発表練習に取り組むことができる。日本文化等について、事実や自分の考えを整理し、既習事項を用いて、相手に分かりやすく紹介することができる。

【実際の場面】

1. パフォーマンス課題を把握する。

今回のパフォーマンス課題が何か、そして、紹介文を作成する際の心構えについて把握した。

2. タブレット・書籍等を活用して情報を整理する

グループ内で分担して、タブレットや書籍等で、自分たちが選んだトピックについて調べて情報を集めたり、自分(たち)の考えを整理したりした。



3. 内容にまとまりのある紹介文を書く。

日本文化等についての紹介文のモデル原稿を参考にして、構成や書き方のコツをつかんだ後に既習事項や未習の調べた表現なども活用して、英文を作成した。

4. プレゼンテーションソフトで視覚資料を作成する。

プレゼンテーションソフトを活用して、紹介文に関連する視覚に訴える資料を作成した。(グループによっては実物を準備した。)

5. ALT・JTEに対して発表をする。

ALT等を相手にグループで発表を行った。ALTやJTEからのアドバイスで、内容・声量・発音・スピード・プレゼンテーションソフトや実物提示の仕方等について良い点・改善点を把握し、内容等を再考した。

6. グループ内外での交流をする。

リハーサルを行い、他グループが発表をタブレットに録画した。その後、録画した発表を一緒に見合って自己・他者評価を行った。

7. 自己・他者評価を基に、発表の修正・改善を図る。

仲間からのアドバイスや他者の発表の良さを参考にし、自分達で発表を修正・改善した。

【成果と課題】

【成果】

- タブレットで発表を録画したものを、すぐ自分達で視聴し相互に振り返らせることで、客観的に自分達の発表を分析することができ、発表内容の質が向上した。
- 生徒にとって未知の課題「Web 会議」という活動を単元に位置付けることで、Zoomを通して姉妹校の生徒達と互いの顔を見ながら実際に交流し、生きた英語に触れることができ、コミュニケーション能力の向上や国際感覚の育成につながった。

【課題】

- 日本文化等の紹介後、姉妹校の生徒達から質問があった時、予想出来る質問には対応できても、予想外の質問等に対しては、即興的に対応することに困難を感じていた。場に応じて、自分の伝えたいことを発信する力の育成が必要である。

神石高原町立三和中学校

